

研究員募集要項

2010年7月16日

大阪市立大学都市文化研究センター（UCRC）

大阪市立大学都市文化研究センター（UCRC）では、2010年度のドクター研究員を下記の要領で追加募集します。

研究員は、職歴となり、UCRCの学術誌『都市文化研究』に投稿することができます。身分証が発行され、大阪市立大学学術情報総合センターなど、内外の研究機関を利用することもできます。UCRCが公募するドクター研究員プロジェクトに応募できます。日本学術振興会科学研究費補助金や各種財団の研究費など、競争的資金にも積極的に応募してください。

さらに、本年、大阪市立大学大学院文学研究科が採択された「インターナショナルスクール若手研究者等海外派遣プログラム」において、派遣者の多くは本ドクター研究員のなかから選任されています。（とりわけ、大阪市立大学大学院文学研究科・大学院学生以外で、本プログラムに応募しようとする方は、UCRCのドクター研究員に就任していただく必要があります）

センターの研究活動に御关心をお持ちの若手研究者の積極的な応募をお待ちしています。

記

1、応募資格

次の（1）（2）のいずれかに該当する者

- （1）博士の学位を有する者で、UCRCの活動に積極的に協力できる者。
- （2）現在、大学院後期博士課程の在学生（2010年4月現在、D1以上）または単位取得退学者で、UCRCの活動に積極的に協力できる者。なお、博士論文執筆に向けて一定の研究成果を挙げていることを条件とする。

（註1）大阪市立大学大学院文学研究科において学位を取得した者、同研究科の在籍者・単位取得退学者を中心とするが、大阪市立大学の他研究科、他大学大学院研究科において学位を取得した者（PD）や在籍者・単位取得退学者も受け入れる。とりわけ、PDについては、「インターナショナルスクール若手研究者等海外派遣プログラム」での派遣申請に応募する予定の研究者を優先的に採用する。

2、提出書類

応募資格（1）（2）いずれの該当者も次の①～②の書類を提出すること。

- ①研究活動計画書——別紙様式（1）による

(註2) 「インターナショナルスクール若手研究者等海外派遣プログラム」での派遣申請に応募する予定の者は、その旨、記載すること。

(註3) 「研究計画に対する主たる指導教員の所見」欄は、必ず指導教員の自筆であること。指導教員の捺印のない応募は受け付けない。

②履歴書・業績目録——別紙様式(2)による。

(註4) すべての業績を記載すること。スペースが不足する場合は、適宜改行して追加記入してもよい。
複数枚数にわたってもよい。

(註5) 所属学会において委員等の経歴がある場合は、その期間、委員名等を記入すること。

3、採用予定人数と採用期間

応募資格 (1) (2) とも若干名。

6ヶ月間(2010年10月～2011年3月)。ただし連続して応募することを妨げない。

4、応募締切・応募先

2010年9月3日(金)16:00必着。直接提出するか郵送に限る。(メール添付での応募は認めない)

大阪市立大学(文学研究科)都市文化研究センター事務局(宛)

5、選定方法・時期

2010年9月中旬までに、センター会議において選定を行ない、センター所長が任命する。

6、選定結果の通知

採用者にはすみやかに連絡する。

※研究員の応募に関する質問は、大阪市立大学都市文化研究センターで受け付けています。

※センターの活動につきましては下記のセンターホームページを御参照ください。別紙様式(1)
(2) もセンターホームページからダウンロードできます。

大阪市立大学都市文化研究センター

558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
大阪市立大学大学院文学研究科内
電話 (06) 6605-3114
FAX (06) 6605-3114
E-mail ucrc_office@lit.osaka-cu.ac.jp
URL <http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/UCRC/>